

NEWS

貴重文物講習会

九州大学附属図書館では、九州大学所蔵の貴重資料について認識を深めるため、「貴重文物講習会」を開催しています。

ご興味のある教職員、学生のみなさま、ぜひご参加ください。

担当:附属図書館資料整備室 図書目録係
電話:092-642-3933
E-Mail:db@lib.kyushu-u.ac.jp

1-3月開催の貴重文物講習会

- 第40回 2011.1.21 (金) 15:00-16:30(中央図書館新館4階 視聴覚ホールにて)
「九州大学の化石標本」(仮題)
松隈明彦(総合研究博物館 教授)
- 第41回 2011.2.18 (金) 15:00-16:30(21世紀交流プラザ 2階講義室にて)
「九州大学所蔵の鉱山関連資料について」
中西哲也(総合研究博物館 准教授)
- 第42回 2010.3.18 (金) 15:00-16:30(中央図書館新館4階 視聴覚ホールにて)
「百年の宝物余話」(仮題)
山根泰志(附属図書館職員)

「オススメの1冊」学生コンテスト図書カード贈呈式・館長との懇談会

11月11日(木)に、Library Lovers' キャンペーン「オススメの1冊」学生コンテストの人気投票で学内トップ5に選ばれた方に図書カード贈呈式を行いました。入賞者からは、「自分の書いたコメントに対して人から良い評価をもらえたのがうれしい」と喜びの声をいただきました。

引き続き、館長との懇談会が行なわれ、終始和やかなムードの中、キャンペーンの感想や図書館についてお話を伺いました。開館時間や蔵書構成、グループ学習等について、貴重なご意見をいただきました。

施設のご案内

授業で使う



中央図書館では、教員の方の授業用に、下記の施設をまとめた期間ご利用いただくことができます。

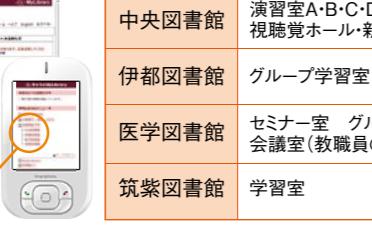
施設	座席数	設備	申込方法
演習室A・B・C	各6	大型ディスプレイ、ホワイトボード、黒板	中央図書館施設利用申込書(授業用)に記入の上、お申込みください。申込書はホームページからダウンロードできます。詳しくは中央図書館のページをご覧ください。
演習室D	12	スクリーン、プロジェクタ、ブルーレイディスクプレーヤー、ホワイトボード、黒板	
第2情報サロン	18	教育情報システム端末19台(講師用1台)、スクリーン、プロジェクタ	

*オープンエリアの第1情報サロン、きゅうとコモンズの授業利用をご希望の場合は、資料サービス係までご相談ください。

お問合せ・お申込み先:中央図書館資料サービス係
Tel:092-642-2333 E-mail:circ1@lib.kyushu-u.ac.jp

Web予約

次の施設がWebから予約できます。演習室・学習室などは、学生さんも、もちろん利用できます!

・きゅうとMyLibrary (PC版、モバイル版)から ・図書館ウェブサイト 「申し込み・照会」から 学生ID、SSO-KIDでログインしてご利用ください。		
施設予約		

*PC版「きゅうとMyLibrary」のみ対応

人文社会科学系 電子リソースガイド

九州大学では、冊子資料に加え、インターネット上で使える資料(電子リソース)も各種利用できます。
九州大学附属図書館WEBサイトの「キーワードでツールを探す」でツール名(下記リストの緑字部分)を検索してご覧ください。

ネットで読める
書籍 きゅうとOPACから書籍名で検索可能

Net Library	朝倉心理学講座、日本隨筆集成、Archaeology, Society and Identity in Modern Japanなど
Gale Virtual Reference Library	Arts and Humanities Through the Eras, Feminism in Literature, Encyclopedia of Philosophyなど
Reference Works	Encyclopedia of Language & Linguistics, Encyclopedia of International Media and Communications, Comprehensive Clinical Psychologyなど
九州大学デジタルコレクション	九州大学が所蔵する貴重資料 大和物語、源氏物語、太平記、宇津保物語、グロティウス「戦争と平和の法」など

ネットでできる
調べもの

Japan Knowledge	日本大百科全書、会社四季報、東洋文庫、日本古典文学全集など
日国オンライン	日本国語大辞典
国史大辞典WEB	2010年12月より提供開始
日本歴史地名大系	地名研究・地域史研究の成果と集積
新編国歌大観／角川日本地名大辞典	※リモートデスクトップ接続の設定が必要です
現行法令インターネット版	法務省責任編集の法令集「現行日本法規」
「帝国」研究データベース	コロンビアから現代まで、「帝国」に関する多様な資料
House of Commons Parliamentary Papers	英国下院議会文書

ネットで読める
論文

CiNii	大学の研究紀要、学協会刊行物など、学術文献の論文本文
ProQuest	Academic Research Library ビジネス・人文・社会科学分野の学術雑誌記事 Dissertations & Theses 世界各国の学位論文
EBSCOhost	Business Source Premier 経営・経済・ビジネス関連の学術雑誌記事 EconLit with Full Text 経済学全分野の学術雑誌記事 Regional Business News 地域ビジネス定期刊行物 Library, Information Science & Technology Abstracts [LISTA] 図書館情報学分野
JSTOR	人文社会学分野の主要な英文雑誌バックナンバー集

九州大学学術情報リポジトリ	九州大学の研究紀要、九大研究者が執筆した論文 史淵、九州大学心理学研究、法政研究、経済学研究、言語文化論究、比較社会文化など
QIR	九州大学の研究紀要、九大研究者が執筆した論文 史淵、九州大学心理学研究、法政研究、経済学研究、言語文化論究、比較社会文化など

ネットで読める
新聞

聞蔵IIビジュアル	戦後の朝日新聞
朝日新聞戦前紙面	昭和戦前期の朝日新聞 ※リモートデスクトップ接続の設定が必要です
LexisNexis Academic	アメリカを中心とした世界各国のニュース、企業情報、法律情報

図書館員のおしゃべりコラム

4年ぶりに芸術工学図書館へ戻ってきました。前回着任した当時の所属先は九州芸術工科大学付属図書館でしたが、半年後に九州大学と統合し、九州大学附属図書館芸術工学分館となりました。

大学の統合に合わせ、それぞれ別システムを使用していた互いの図書館システムも統合することになり、若い(当時)人達に知恵を貸してもらいシステム統合を実現したのがついこの前のよう思い出されます。

芸術工学図書館の中に入るとすぐ左手にサグラダファミリア聖堂の柱の10分の1模型が飾られています。また、館内のあちこちに、彫刻やオブジェが鎮座し、地球環境問題からビカソ、隈研吾、宮崎駿など幅広く芸術関連の資料を蔵書しています。

そういう書庫を巡るのは大変楽しいのですが、芸術工学図書館に限らず最近書架の亂が気になります。資料は請求記号順に並び次の利用に備えているので、違う場所に並んでいたら資料にたどり着くことができません。

元あった場所にきちんと戻すあなたは正しいです。間違って配架してある資料をさりげなく正しいところに並べかえてくれるあなたは天使のようです。そしていい加減な場所に置いていくアナ! お天道様はみていますよ!



(芸術工学図書館 A.K.)

CONTENTS

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

NEWS

- 施設のご案内
- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

施設のご案内

- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

人文社会科学系電子リソースガイド

- 施設のご案内
- 図書館員のおしゃべりコラム

図書館員のおしゃべりコラム

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

CONTENTS

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

NEWS

- 施設のご案内
- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

施設のご案内

- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

人文社会科学系電子リソースガイド

- 施設のご案内
- 図書館員のおしゃべりコラム

図書館員のおしゃべりコラム

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

CONTENTS

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

NEWS

- 施設のご案内
- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

施設のご案内

- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

人文社会科学系電子リソースガイド

- 施設のご案内
- 図書館員のおしゃべりコラム

図書館員のおしゃべりコラム

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

CONTENTS

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介

NEWS

- 施設のご案内
- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

施設のご案内

- 人文社会科学系電子リソースガイド
- 図書館員のおしゃべりコラム

人文社会科学系電子リソースガイド

- 施設のご案内
- 図書館員のおしゃべりコラム

図書館員のおしゃべりコラム

- つなぐ「アートな図書館」
芸術工学図書館長 佐藤 優
- 資料紹介「続修四庫全書」
人文科学研究院教授 竹村 則行
- 自著紹介



資料紹介



自著紹介 本学教員より寄贈いただいた著作です。ぜひ読んでみてください



アートな図書館

芸術工学図書館長 佐藤 優



芸術工学図書館は、デザイン、建築、アート、音響等に関する専門書が多い図書館です。机や椅子までもオリジナルデザイン。元九州芸術工科大学工業設計学科の教員であった工藤卓氏(現近畿大学教授)の作品です。私も好きな家具で、25年ほど前の作品なのに、良い物は長持ちします。サインは、私と伊原准教授がデザインしました。入口には知足助教の彫刻作品があり、左手にはスペインとの交流イベント「カタルーニャの熱い風」で、サグラダファミリア聖堂の建築職人が

つくつた1/10の柱の模型があります。建設主任のボネット博士が、それまでは石膏模型を測りながらついていたのに、講演の直前に12進法の法則を発見し、解説をしていただいた記念すべき資料です。階段にはアジアのアーティストの版画作品が廊下等には世界の著名な作家の椅子が展示されています。まるでギャラリーのような図書館です。

そして、10月にもうひとつアートが3階に加わりました。「IROMIZU ART」です。中川ケミカルが開発した透明カッティングシートを、曲面に張り出したガラスブロックの壁面に貼った作品です。1日の間に微妙に変わる光を透過させて、美しく“はんなり”とした表情を見せています。芸術工学図書館運営委員会の掲げた個性ある図書館づくりの一環として横田恵理子



3階 雜誌閲覧室



サグラダファミリア聖堂の柱頭部(1/10模型)

続修四庫全書

人文科学研究院教授 竹村 則行

このたび中央図書館(3階開架閲覧室の西壁書架全面)に配架された『続修四庫全書』全1800冊について紹介します。

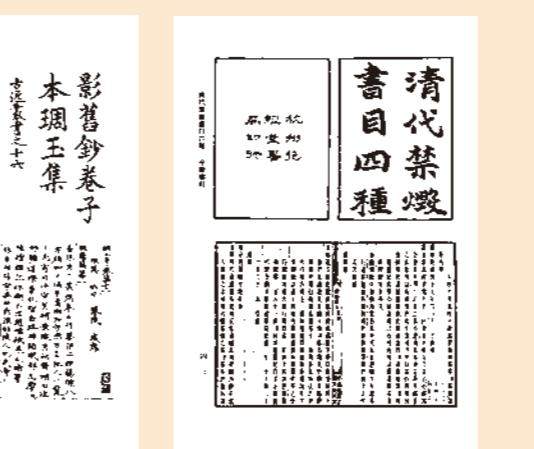
歴代の中国において、前人の智慧の結晶である図書は、玉璽と同様に権力(=文化)の正統を証明するシンボルでした。前王朝を武力で倒した新王朝は、文治の証として大規模な図書の蒐集に努めたといいます。

近世では明代初期、永楽6年(1408)に永楽帝が『永楽大典』を完成しました。これは全22900巻、11095冊に及ぶ膨大な写本叢書でしたが、その後の戦乱等のためにほとんど散失し、現在は副本163冊の影印が伝えられています(同じく中央図書館3階閲覧室に『続修四庫全書』に続けて配架しています)。

将来、三修以後の『四庫全書』が構想された場合、その媒体はどうなっているでしょうか。現状から推測すれば、それは紙媒体の図書ではなく、電子図書となることも考えられます。しかし、図書情報は時代とともに変化しても、図書自体が人類の智慧の結晶である事実は不变です。

『続修四庫全書』は、『四庫全書』の欠陥を補い、その後の図書を『続修』するべく、清末から計画が進められ、今世紀に入った2002年に漸く刊行されました。凡例によると、その収書の方針はおよそ次のようです。

一、収書時期は『四庫全書』後、民国元年(1912)までとする。
二、内容は、『四庫全書』に①未収で学術価値の高い図書、②存目(書目を残して本体は未収の図書)で学術価値の高い図書、③既収だが、よりよい善本に代替できる図書、④乾隆嘉慶後の学術価値の高い図書、⑤未収で戯曲小説のうち、文学価値の高い図書、⑥未収で国外発見にかかる学術価値の高い図書(筆者注: 明治以後の日本で発見された図書が多く含まれます)、⑦未収で新出土資料にかかる学術価値の高い図書



このほか、以下の教員より著作をご寄贈いただきました。

法学研究院 教授 河野 俊行

『知的財産権と涉外民事訴訟』

河野俊行編 弘文堂 2010

[文系合同図書室に所蔵]

法学研究院 教授 河野 俊行

Intellectual property in the global arena : jurisdiction, applicable law, and the recognition of judgments in Europe, Japan and the US
edited by Jürgen Basedow, Toshiyuki Kono and Axel Metzger

ISBN: 9783161504440 Mohr Siebeck ©2010

[文系合同図書室に所蔵]

法学研究院 教授 河野 俊行

The impact of uniform laws on the protection of cultural heritage and the preservation of cultural heritage in the 21st century
edited by Toshiyuki Kono
Martinus Nijhoff Publishers 2010

[文系合同図書室に所蔵]

法学研究院 教授 河野 俊行

『高橋憲一の「その他」大勢』
高橋憲一編 (自費出版) 2010

[伊都図書館に所蔵]

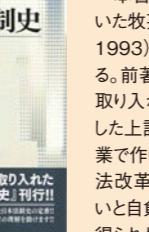
自著紹介

本学教員より寄贈いただいた著作です。ぜひ読んでみてください

法学研究院 教授 植田 信廣

『日本法制史』
浅古弘、伊藤孝夫、植田信廣、神保文夫編
青林書院 2010

ISBN: 9784417015178



本書は、先に公刊された標準的教科書として定評を得て、牧英正・藤原明久編『日本法制史』(青林書院、1993)を大幅に改訂した最新の日本法制史概説書である。前著刊行後に発表された新たな研究成果を全面的に取り入れた最新の概説書を目指し、前著の執筆にも参考した上記4名が編者となり、総計13名の執筆者の共同作業で作り上げられた本書は、文字通り「古代から平成の司法改革までを通じた日本法制史の定番」と言ってよいと自負している。法制史に興味を有する方々の一読を得られれば幸いである。

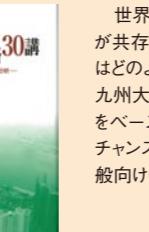
[文系合同図書室に所蔵]

経済学研究院 特任教授 丹羽 由一

『アジアの経営・財務戦略30講—ビジネスチャンスとリスク分析—』

丹羽由一著
晃洋書房 2010

ISBN: 9784771021853



世界金融危機やチャイナリスクなど、力強さと不透明さが共存するアジアの経済・ビジネス環境のなか、日本企業はどのような戦略をとるべきか、もと開銀エコノミストによる九州大学経済学研究院・同ビジネススクールの人気講義をベースに、拡大を続けるアジア市場の新たなビジネスチャンスとリスクを、金融・為替市場や財務戦略を含め一般向けにわかりやすく解説した最新ガイドブックです。

[中央図書館/文系合同図書室に所蔵]

人間環境学研究院 教授 稲葉 繼雄

『朝鮮殖民地教育政策史の再検討』

稻葉繼雄著
九州大学出版会 2010

ISBN: 9784798500270



本書は1910年の日韓併合から1945年の日本の敗戦に至る期間の朝鮮教育政策の展開を、歴代の朝鮮総督や、政務監督・学務局長をはじめとする官僚、さらには有力政治家の言動の分析により解説するものである。公文書や新聞記事、当事者たちの手記等の膨大な資料から、日本の植民地教育政策の全貌を明らかにする。

[中央図書館/文系合同図書室に所蔵]

このほか、以下の教員より著作をご寄贈いただきました。

法学研究院 教授 河野 俊行

河野俊行編 弘文堂 2010

[文系合同図書室に所蔵]

法学研究院 教授 河野 俊行

『高橋憲一の「その他」大勢』
高橋憲一編 (自費出版) 2010

[伊都図書館に所蔵]

法学研究院 教授 河野 俊行

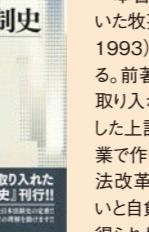
『経済研究専門研究員 原 みどり』

[原みどり著]

『若年労働力の構造と雇用問題—人的資源活用の視点から—』

原みどり著
創成社 2010

ISBN: 9784794423443



近年、雇用者に占める非正規雇用の割合が増加している問題になっている。こうした非正規雇用比率の上昇は、特に若年層(15~34歳)で際立って生じている。少子高齢化のなかで、若年層の正規雇用者への道が狭く不安定な雇用形態となっていることは、若年層自身にとって所得面で不利になるだけでなく、若年時の能力・知識の蓄積の機会を喪失するといった問題にも繋がる。本書は、この大幅な増加が目立つ非正規雇用について、人的資源の活用という視点から若年層を中心にその特徴及び背景を解説することを目指したものである。

[文系合同図書室に所蔵]

経済学研究院 特任教授 丹羽 由一

『書くのが苦手』をみきわめる

丹羽由一著
渡辺哲司著

ISBN: 9784284102896



世の中には「書くのが苦手」な生徒や学生がたくさんいて、その彼らを苦手でなくするために書き方を教えようとする教師もたくさんいます。しかし「なぜ彼らは苦手なのか」を考えようとする人はほとんどいません。受験界はともかく研究の府である大学がそれではダメだ…という批判精神に、少々の教師マインド(困っている学生を助けてあげようとするお節介な心)を加えて、研究してみました。

[渡辺哲司著]

九十九の教室で生まれた本です

九十九の教室で生まれた本です

世の中には「書くのが苦手」な生徒や学生がたくさんいて、その彼らを苦手でなくするために書き方を教えようとする教師もたくさんいます。しかし「なぜ彼らは苦手なのか」を考えようとする人はほとんどいません。受験界はともかく研究の府である大学がそれではダメだ…という批判精神に、少々の教師マインド(困っている学生を助けてあげようとするお節介な心)を加えて、研究してみました。

[渡辺哲司著]

2006年春、六本松の教室で小さなゼミ「書くのが苦手」の研究を立ち上げて以来、研究する人・される人として身を捧げてくれた学生たちのことを思いつつ、高・大の教師を主たる読者と定めて書き上げた一冊です。

[中央図書館/伊都図書館に所蔵]